

南城市

No. 19

2009 January

社協だより



12月21日(日)、小禄ボウリングにおいて南城市内の母子・寡婦世帯を対象に、親子のふれあいの機会と南城市母子寡婦福祉会会員相互の交流を図ることで、お互いの絆をより深めることを目的に『母と子のふれあいボウリング大会』が開催されました。午後からは南城市総合保健福祉センターに会場を移してレクリエーションやクリスマス会を行い、楽しい時間を過ごしました。

南城市社会福祉協議会 本所 (大里)
〒901-1206 南城市大里字仲間918番地
南城市総合保健福祉センター
TEL 882-8861・946-2745 FAX 882-8862
E-mail:shakyo-info@nanjo-shakyo.jp

発行

南城市社会福祉協議会 佐敷支所
〒901-1415 南城市佐敷字新開1番地240
TEL 947-3233/FAX947-3031

南城市社会福祉協議会 知念支所
〒901-1511 南城市知念字久手堅453番地
TEL 948-7659/FAX948-7990

南城市社会福祉協議会 玉城支所
〒901-0603 南城市玉城字百名1252番地
TEL 948-3076/FAX948-3705



この社協だよりは
赤い羽根共同募金
による配分金で作られています。

(平成21年1月5日発行)



会長 勢理客 徳 助

輝かしい新年を迎え、市民の皆様にも年頭のごあいさつを申し上げます。

昨年中は、市民の皆様をはじめ多くのボランティアや企業・団体等の絶大なるご支援・ご協力を賜り市民参加による地域福祉活動を推進することができましたことに対し衷心より感謝を申し上げます。

さて、昨年は市内福祉センターの指定管理事業

や地域活動支援センター野の花、障害者相談支援事業等、新たな市受託事業と併せ、様々な地域福祉推進事業に取り組んでまいりました。特に、各地域公民館で実施する「地域ふれあいミニデイサービス」には、多くの地域ボランティアの参加協力を得て、実施箇所、利用者数共に増加してきており高齢者の介護予防・健康づくりや医療費抑制等にも大きく貢献していると考えます。

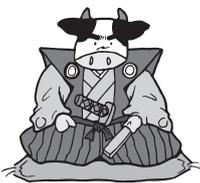
また、新たな事業として市地域包括支援センターや市民生委員児童委員連絡協議会と連携して

取り組んでいる「地域支えあい支援事業」は、全国的にも問題になっている高齢者の孤独死や虐待問題、災害時要援護者等に対し地域での支援体制を構築して行こうというものです。平成十九年十一月現在南城市の高齢化率は十九・九%（高齢社会）となっており、一人暮らし世帯や高齢者（夫婦のみ）世帯等も増加傾向にあり早急な対策が必要であると考えます。高齢化の問題は、高齢者を持つ家族のみの問題ではなく、地域や行政の問題でもあり、それぞれの地域の現状と役割を明確に

しながら、今年は各地域に入り地域住民との協働による市内全域での見守り支援体制の構築に努めて行きたいと考えています。

年々多様化する福祉ニーズに対し、市民の皆様と共に手を携え各種事業を積極的に推進し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉社会の実現を目指して役職員一同努力して参る所存でございます。

結びに今年一年が市民の皆様にとりまして明るく健康で幸多い年でありますことを心からご祈念申し上げます。



会長

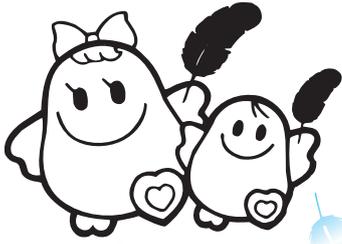
勢理客 徳 助

副会長

玉 城 永 邑

- 理事 呉屋 清徳
- 理事 城間 誠治
- 理事 屋良 景尚
- 理事 宮里 澄子
- 理事 宮里 澄子
- 理事 高良 昇
- 理事 潮平 隆
- 理事 新垣武四郎
- 理事 川平 善範
- 理事 宮城 清助
- 理事 大城 竹明
- 理事 知念 良光
- 監事 平田 善和
- 監事 比嘉 久美

愛ちゃんと希望くん



©中央共同募金会

平成二十年十月一日より「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに、市民や多くの企業の協力の下で展開された、赤い羽根共同募金運動は十二月三十一日をもって終了しました。市内の四中学校のボランティア委員の皆さんは街頭募金活動に取り組みました。私たち南城市へのご協力ありがとうございました。

一人ひとりの
愛を乗せた赤い羽根が
大きな善意へ



大里中学校
12月1日JAアトールにて



玉城中学校
12月13日玉泉洞にて



知念中学校
12月15日マックスバリュー佐敷店にて



佐敷中学校
12月14日丸大佐敷店にて

赤い羽根募金贈呈

市内の小学校ボランティア委員会や児童会が中心となり、福祉に役立てたいと赤い羽根募金に取り組み、集められた募金が県共募南城市支会へ贈呈されました。当支会ではこの募金を南城市の福祉向上のため有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



大里北小学校



知念小学校



百名小学校

平成20年度
クリスマス・忘年会



知念デイサービス
 センター
 ゆいゆい

知念デイサービスセンター
 ゆいゆいでは、利用者が一同
 に会し、なごやかな雰囲気
 で一年の思い出を話し合う機
 会を設けることにより利用者
 と職員との親睦交流を図る目
 的で十二月二十日（土）知念
 社会福祉センターにてクリ
 スマス・望（忘）年会を開催し
 ました。

地域のボランティアの方々
 によるすばらしい余興（手品・
 民謡）で会を盛り上げて頂き
 ました。



お食事 おいしいですか？



にっこりわらって はいピース

大里いきいき
 デイサービス

大里デイサービスでは利用者
 に二十年の思い出を振り返って
 楽しんでもらおうと十二月九
 日・十二日の二日間の日程で忘
 年会を開催しました。

今回は食事をバイキング方式
 で楽しみ、普段は食の細かい利用
 者もおかわりされ満足された様
 子でした。

又、余興も地域ボランティア
 の方々や利用者家族・本人や職
 員が飛び入りで参加したりと会
 をより一層盛り上げてもらいま
 した。途中サンタクロースより
 プレゼントを頂いたり、誕生者
 の紹介があったりと、やはり年



早く食べたいねー



バイキング（16品!!）♡♡

一度の忘年会利用者の皆様は
 思い思いに楽しめたのではない
 かとおもいます。
 会を設けるにあたりたくさん
 のすばらしい余興で盛り上げて
 下さった皆様
 大変ありがと
 うございました。
 今年も皆
 様が楽しんで
 いただけると
 うな企画を
 検討していま
 すので、楽し
 みにして下さ
 いね。



ハイサイ!! 皆 盛り上がってるー!?

「がんじゅう教室」で

ちゃーがんじゅう

さびら



佐敷がんじゅう教室の皆さん

この度、平成二十年五月から全地域で実施されている「南城市転倒骨折予防事業」通称「がんじゅう教室」の利用者を対象にアンケート調査を実施しました。

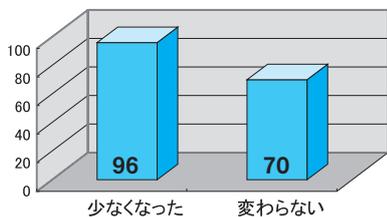
この事業は、心身の機能回復、健康増進を図るため介護予防機器の活用並びに軽体操、ストレッチ体操等を実践すること、要介護にならないための予防事業として実施しているもので、玉城・知念地区は合併以前から実施されていて、中には十年以上も利用されている方もおり、高齢者にとってはなくてはならない事業になっていると思います。今回のアンケート調査の結果、七十代の利用者が最も多



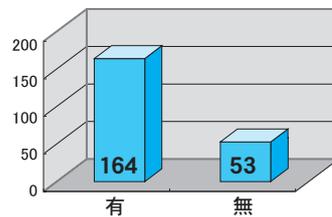
く四十六%、八十代は三十六%となっていて、八割以上を七十代八十代で占めています。男女の割合でみると八十一%が女性となっています。また同伴者については約六割が「友人」と答えており、中には「がんじゅう教室」に通うようになって「友人ができた」との声もありました。次に病院の定期受診については、約八割が「有」と答え、その内受診回数が「少なくなった」と答えたのが、約六割になっていて、医療費の抑制にもつながっているのではと考えているところです。そして、利用による変化について一番多かった答えが「生活にはりができた」です。同世代の方

がんじゅう教室利用者アンケート調査結果

病院受診の利用回数



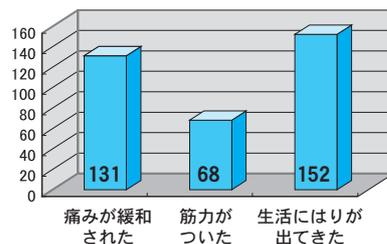
病院の定期受診の有無



自宅での体操・ストレッチの実践



利用による変化



(複数回答)

と一緒に体操やストレッチ等の予防運動をすることによって、体力を維持し、交流を深めることで精神的な安定感を生むということだと思います。次年度は、利用者の皆さんの要望も多かった佐敷地区・大里地区においては週二回か

ら週三回に増やそうと計画をしているところです。「最近筋力が落ちてきたなあ」「腰や膝が痛いなあ」とおっしゃる皆さん、一度は利用してみてください。お待ちしています。

南城市地域活動支援センター

「野の花」

を御存知 ですか？



平成十八年に障がい者自立支援法施行後
小規模作業所「野の花」から南城市地域活
動支援センター「野の花」へ移行し平成二
十年四月から社会福祉協議会の傘下で運営
しております。新年を迎え改めて活動の紹
介をしたいと思えます。

場所は大里農村環境改善センターの裏の
建物で活動支援センターと相談支援事業所
となっております。主な作業は菓子関係、農
耕（観葉植物）小物作り、配食サービスで
調理活動、ナイトケア、バザーなどの活
動を行っています。

精神保健福祉士を中心に電話、来所、訪
問相談を行い障がい者の皆さんが地域で毎
日の生活が快適に送れるようお手伝いし
ます。どうぞお気軽に活動見学、相談して
ください。

今年も利用者と共
にいろいろな活動に挑
戦し頑張っていきたい
と思っております。



開所曜日 月曜日～金曜日（祝日除く）
活動時間 八時三十分～十七時三十分
住所 南城市大里字仲間九二八番地
電話 九四六―〇八九八

AEDの寄贈式

12月18日（木）南城市総合保健福祉センターで
AED（自動体外式除細動器）の寄贈式が関係者出
席の下、行われました。これは、沖縄県生命保険
協会（木戸伸治 会長）が毎年行っている「福祉募
金活動」の一環で、同協会はこれまで「福祉巡回
車」35台を県内の社会福祉団体へ寄贈しておりま
すが、今年度は36台目の車両と別に施設等で配備



需要がある
AEDを寄贈す
ることになり、
本会が県内で
初めて受ける
ことになりました。

JAおきなわ大里支店女性部 手づくりみそ寄贈

JAおきなわ大里支店女性部（宮平栄子部長）より、大
里地区独居老人宅へ手づくりみその寄贈がありました。
寄贈された手づくりみそは大里地区民生委員より独
居老人宅へ届けられます。

年末の心あたたまる贈り物に笑顔で「ありがとう」
「手づくりみそはおいしいんだよ」と喜ばれました。



手づくりみそを届ける大里民児協のみなさん

沖縄県かりゆし長寿大学校 平成21年度 第19期生学生募集

受付期間

2月23日から 3月6日まで

お問い合わせ

社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会 沖縄県いきいき長寿センター
沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1（沖縄県総合福祉センター西棟3F）

TEL. 098-887-1344 / FAX.098-887-1349
E-mail ikiikichouju@okishakyo.or.jp

ボランティアコーナー

年末お掃除ボランティア



ボランティアで清掃活動を行いました。

社協が主催した清掃活動にボランティアを募集したところ、非番を利用して参加した署員が11日は玉城地

地域の独居高齢者や障がい者世帯に気持ちよく新年を迎えてもらいたいと、島尻消防本部と清掃組合の皆さんが、12月11日、12日の両日ボラ

島尻消防本部 清掃組合が活躍

区2世帯、12日は大里地区1世帯、知念地区1世帯の合計4世帯で取り組みました。

地域の民生委員を通して申し込みをして、屋敷の木や雑草を伐採してもらった高齢者は「とてもありがたい。民生委員さんとボランティアのみなさんに感謝します。」と喜んでいました。



株式会社ナカモト ゴミ拾い活動で地域に貢献

佐敷字新里に在する「株式会社ナカモト」(仲本祐三社長/社員23名)では、毎月第1月曜日の朝に地域のゴミ拾い活動をしています。社員の皆さんは国道沿いの歩道や新里区や新開公園周囲等を仕事開始前の1時間歩いて地域をきれいにしています。

仲本社長にお話を伺うと、「地域で商売をさせていただいているので、会社創立35周年を機に社員全員で地域に貢献出来ることを考え、ボランティアでゴミ拾い活動を始めました。」とのこと。

地域ですっかり定着した活動となり、行きかう車や地域の住民からも「頑張ってください」と声を掛けて貰えるようになりました。活動を始めた頃は、社員は恥ずかしい思いがあったようですが、今では堂々と地域に貢献している「ナカモト」の皆さんです。



わがまちのサポーター

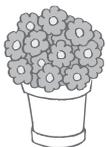


南部地区音訳ボランティアサークル交流会



12月14日(日)、南部地区の音訳ボランティアサークルがシュガーホールに一堂に会し交流会を持ちました。南部地区5市町のサークルから大勢の会員と利用者が参加し、和やかな雰囲気での交流会が始まりました。

後半はグループワークで、それぞれの課題を話し合いました。視覚障がい者だけでなく、たくさんの人に聞いてもらいたいと言うのがサークルの希望です。そして、音訳テープを利用している当事者からさらに聞きやすい録音のしかたなど貴重な意見もあり、大変有意義な交流会となりました。



大里北小学校のみなさん 花のプレゼントありがとう

大里北小のよい子たちから、勤労感謝の日に合わせ社協へ花鉢と手紙のプレゼントがありました。手紙は「自分の事だけでなく困っている人達のために、ぼく達に出来ることをこれからもしていきたいと思います。」と大里北小のよい子たちのやさしい気持ちが伝わっていました。



花鉢と手紙のプレゼントをする大里北小の児童





キャンプでター滝のぼり

「おはようございます」子ども達の元気な挨拶に迎えられ、今日もパワーアップ。一日の始まりです。

めだか保育園は子ども達に健康で愛される生活を保障し、人間らしく生きていける力を大切にこの思いで、いろいろな取り組みをしています。運動会やキャンプ、生活発表会等では運

わんぱく らんど NO.11

社会福祉法人
めだか保育園 の巻
〒901-1403 南城市佐数字佐敷230-1
TEL (098) 947-1553 FAX (098) 947-1597

動能力、言語能力、仲間とつながる力、認識等、持っている力を駆使して仲間とともに目標に向かう姿は凛としてカッコいい。世代間交流では、いつも可愛がってくれてありがとうのメッセージを込めて祖父母とのふれあい。異年齢児交流では、一く六年生の卒園児が一同に集まり、スポーツを通しての交流とカレー作り。おかげで中学校ですぐ友達になれたとのこと。三月の末には就学前の五歳児と一年生との交流があり、学校生活の事をいろいろ教えてくれます。これからも親が安心して子どもを産み、育て、働き続け、子どもを真ん中に据え、共に手を取り合って歩み続ける施設でありたいと思います。



民舞 荒馬

施設だより NO.11

社会福祉法人ニライカナイ 障がい者支援施設 鶴生の叢 の巻

ニライカナイ・鶴生の叢

二十周年を盛大に祝う

社会福祉法人ニライカナイ(理事長 豊村良春・知的障害者更生施設 鶴生の叢)の創立二十周年記念式典・祝賀会が十一月二十三日(日)にウエルサンピア沖縄で盛大に開催された。式典には衆議院議員はじめ南城市長、議会副議長、社協会長、鶴生の叢保護者会長、多数が出席され祝辞を述べられた。又、協力企業や長年の協力ボランティア団体に感謝状が贈られ、同時に職員の前線表彰も行われた。

祝賀会では、琉舞をはじめ、歌、踊り、詩吟や二十年の歩みがスライドで紹介された。現在、当法人は入所をはじめ、働く為の就労移行・就労継続支援事業、児童デイサービス事業、グループホーム・ケアホーム、それに日中一時支援や相談支援などの様々なサービスを南城市大里内の七ヶ所に施設を設置し、地域の障がい福祉の拠点と共生社会の実現を目指し、広域に事業を展開している。



社会福祉法人ニライカナイ 知的障害者更生施設 鶴生の叢
施設長 豊村良春
法人本部 TEL 946-7177
鶴生の叢 FAX 946-7120
南城市大里字大城1388

ご寄付ありがとうございました

社会福祉協議会の事業はお寄せいただいた多くの寄付金等によって支えられ実施されています。

一般寄付	期日	寄付者芳名	寄付金額	備 考
	11月10日	泉 フ ミ 様	80,000円	カジマヤー祝記念寄付金として
	12月17日	南城市更生保護女性会	17,000円	第1回南城市まつりフリーマーケット収益金として
香典返し	期日	寄付者芳名	寄付金額	備 考
	11月4日	上 原 正 雄 様	100,000	故母光様の香典返しとして
	11月6日	幸 喜 ツ ル 様	100,000	故夫正様の香典返しとして
	11月10日	玉 城 ヨ シ 様	100,000	故夫武雄様の香典返しとして
	11月14日	伊 集 南 子 様	100,000	故夫盛敏様の香典返しとして
	11月25日	知 念 キ ヨ 様	50,000	故夫慶得様の香典返しとして
	12月9日	津 波 源 福 様	50,000	故母カマ様の香典返しとして
	12月16日	屋 我 昭 子 様	50,000	故夫嗣長様の香典返しとして

総合学習用福祉ビデオ 寄贈ありがとうございます

日本生命保険相互会
社那覇支社与那原営業部の
宮城初子様より南城市内
の小、中学生、地域の皆
さんに役立ててほしいと
福祉ビデオの寄贈があり
ました。宮城さんは日頃、
生損保険業務の中で地域
に出来るボランティアと
して自分に出来る活動を
組合に申請し毎年社協に
福祉ビデオを寄贈してい
ます。社協では市内の小
中学校の総合的な学習、
地域等へ貸出し役立てて
いきたいと思えます。



(株)アサヒプラント代表取
締役 識名義明氏より南城
市社協へケーキの寄贈があ
りました。さっそく社協では市
内の団体・福祉作業所や無認
可保育園へ配布し、たいへん
喜ばれました。ご芳志ありが
とうございます。

アサヒプラントより
クリスマスケーキ
90個の寄贈



児童養護施設 島添の丘 第25回 南城市大里新春もちつき大会

日時 平成21年1月11日(日) 9:30~14:00 内容 もちつき大会・各種イベント大会(太鼓・ミニコンサート)
会場 児童養護施設「島添の丘」 問い合わせ先 098-946-3331(池原・池間・石川)

ひとりでなやまないで!! 気軽に電話してください

＊ふくふく相談所(一般相談) 月曜日~金曜日 時間:午前10時~午後4時

＊法律相談(要予約) 午後2時~午後4時

相談員:照屋盛宏(調停員) 上原浩一(司法書士) 1月15日(木)・2月5日(木)・2月19日(木)・3月5日(木)

○生活福祉資金の貸付相談(随時行ないます)

☎ 882-8008



No.19 ママの子育て奮闘中

外間 利雄(49歳)

朝美(35歳)

長伍(3歳)

藍(6歳)

長志(1ヶ月)

[南城市知念]

わが家は、主人、幼稚園の長女（藍）、3歳の長男（長伍）1ヶ月の二男（長志）の5人家族です。

今年の10月に次男が産まれてますますにぎやかになり、主人や子ども達は「赤ちゃんだー」と大さわぎ。誰が先に世話をするか、「あーでもないこうでもない」とよく口喧嘩をしています。「ママの子育て奮闘中」

は私もよく読んでいて、子育てはいろいろあって大変だなと感じることもたくさんあるのですが、そんな時は私の兄弟、姉妹に助けてもらっています。又近所に住む主人の両親にはなんでも相談にのってもらっています。家族の健康の為に自分の畑で作った無農薬野菜をいっぱい持ってきてくれ、食卓をにぎわしています。おかげで子ども達はすくすくと成長しています。近所のおじー、おばー、おじさん、おばさんとも仲良しでかわいがってもらっています。とても感謝しています。

最近二男の子育てで睡眠不足が続き、ストレスがたまることも。「ママ大丈夫・・・」とこども達が気づかってくれます。琉舞を習っている娘達が踊りを見せてくれ癒されています。そんな子ども達をみていると「大きく育ったなー。」「子ども達の笑顔っていいなー。」と思います。人を思いやる気持ちを大切に出来る子に育てていこう。笑顔の絶えない子育てをめざして日々奮闘していきたいと思ひます。



編集後記

新年 明けましておめでとうございませう。

昨年は、社協だよりの発行にあたり多くの方との出逢い、新しい発見と実り多い一年になりました。記事掲載も快く引き受けて下さり大変感謝しております。ありがとうございます。

今年も皆様の協力を得て様々な情報を提供していきたいと思ひます。どうぞ、よろしくお願ひします。さて今年二〇〇九年の干支は己丑で、十二支はうしです。うし年生まれの人には根気があって我慢強く、一つの事をコツコツと行う職人気質が多くその道を極めるタイプが多いようです。

今年ほうしのようにゆくりペースで粘り強く一日一日を大切に楽しくすごしていきたいと思ひます。皆様にとりまして最も良の一年になりませうように願ひしています。

迎春

